

# シマセンニュウ

(分類) スズメ目ウグイス科 *Locustella ochotensis*

(環境省 RDB 種) -

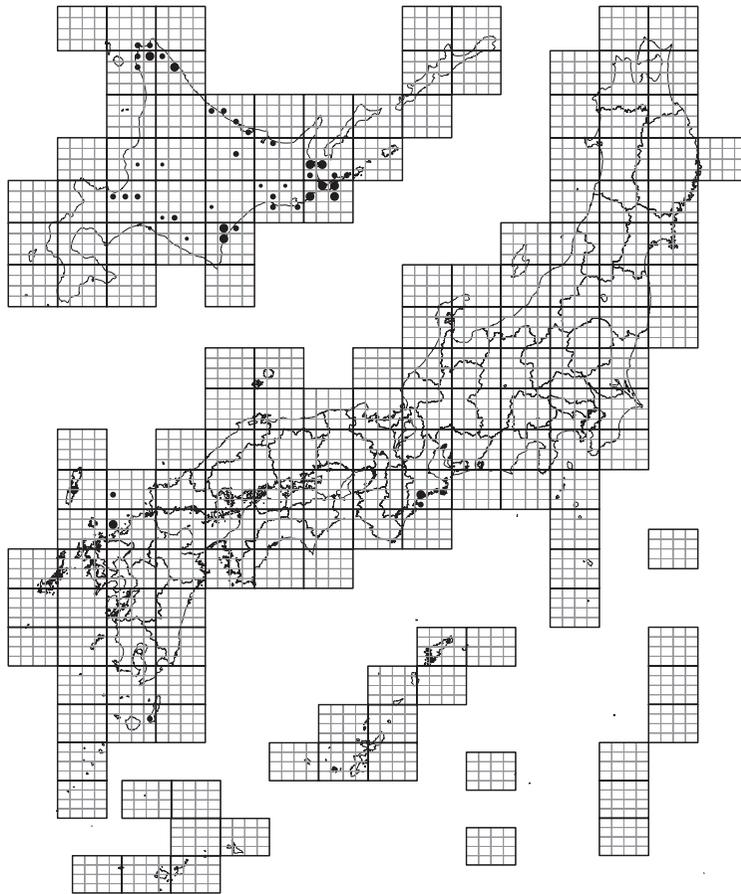
(分布) 北海道で夏鳥。ロシア極東のオホーツク海沿岸からカムチャツカで繁殖し、カリマンタンなどで越冬。

(生態) 6～8月に海岸沿いなどの草原に渡来し、地上近くに営巣する。2～6卵を雌が14日前後抱卵し、雌雄で14日前後育雛する。

8月下旬には渡去する。昆虫類を捕食する。

(参考事項) 第2回調査時はウチャマセンニュウをシマセンニュウの亜種として分布図に含めているが、第6回調査では別種に分類している。ウチャマセンニュウについては次ページを参照のこと。

1974年－1978年      メッシュ数    A = 12   B = 25   C = 8



1997年－2002年      メッシュ数    A = 5   B = 35   C = 3

